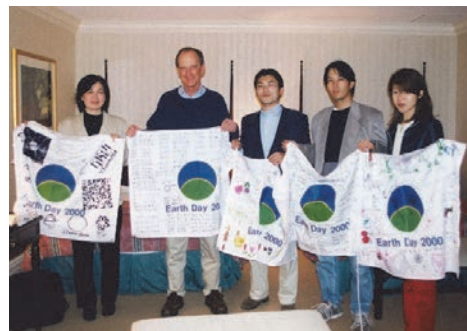


- ◆ 1997年以来「地球環境グリーンセミナー」において、海外（アメリカ、スペイン、オーストリア、中国内蒙古）から合計17名、国内4名の講師により、各国での環境問題やグリーンビルディングへの取り組みを紹介する場を設け、建築業界関係者、他業種の人々が知識・意見を交換する機会を作ってきました。

- ◆ 2000年4月のアースデイ30周年にあたり、アースデイ「2000年地球の日」フェスティバルを名古屋で開催しました。屋内会場（中区役所ホール）では記念スピーチ、バイオリン・セラミック楽器演奏会、バレエ発表会、環境劇演劇を、屋外会場（テレビ塔下）では、「世界はひとつ」をテーマとし、2,500人がサインした40枚をこえる環境の旗を横につなぎ展示公開、各企業の環境商品発表展示会、スタンプラリー等の環境ゲームなど、一般の人が誰でも参加でき、環境学習の機会となるイベントを開催しました。また同時に、本場アメリカ・ワシントンDCのアースデイを直に体験するためのツアーを企画・催行しました。



中央：アースデイの父 デニス・ヘイズ

- ◆ 2005年7月には愛知万博に際し、「世界生活・環境向上大交流会」を開催し、「Green Building & Livingのための国際交流」をメインテーマとして掲げ、名古屋市会場では外国人講師を招いての講演会、企業環境取り組み発表会、地方自治体環境ポスター展示会（42自治体、99枚）、万博会場では外国人留学生及び一般外国人による21名の海外環境事情プレゼンテーションと意見交換会、和太鼓演奏会、ダンスイベント等を行いました。

- ◆ 2000年と2005年に「地球環境と生活のアンケート」を実施し、幅広く一般市民・県民の環境に関する日常生活の行動及び関心を調査しました。

2000年回答数：計 3,113人（全国合計）／2005年回答数：計 8,727人  
（内、愛知県 3,436人）、オーストリアからの回答：64人

- ◆ 「グリーンコミッショニング（建物環境査察）」による既存建物（民間3施設、公共2施設）の環境負荷低減効果の検証を第3者機関として実施し、これにより、各施設において実現された環境負荷低減の実状を定性的、定量的に評価し、課題と考えられる事柄の指摘を行いました。地球温暖化抑制に寄与するCO2排出量削減のための具体的な提案をしています。

- ◆ 「スチューデントエコリーグ」

